

● 刑法犯認知件数

	令和6年4月末	令和5年4月末	増 減	割 合
戸 塚 区	件	件	件	
神奈川県	件	件	件	

● 特殊詐欺発生件数

		令和6年4月末	令和5年4月末	増 減
戸 塚 区	件 数	27件	12件	+15件
	被害額	約4560万円	約2859万円	+1701万円
神奈川県	件 数	539件	694件	-155件
	被害額	約12億2271万円	約13億2259万円	-9988万円

● 交通事故発生件数

		令和6年4月末	令和5年4月末	増 減
戸 塚 区	発生	194件	194件	0件
	死亡	0人	1人	-1人
	負傷	213人	216人	-3人
神奈川県	発生	6715件	7012件	-297件
	死亡	32人	35人	-3人
	負傷	7807人	8271人	-464人

● 特殊詐欺検挙件数

		令和6年4月末	令和5年4月末	増 減
戸 塚 区	件数	3件	5件	-2件
	人員	1人	1人	±0人
神奈川県	件数	115件	175件	-60件
	人員	56人	68人	-12人

※ 数値については暫定値となります。

※ 刑法犯認知件数及び刑法犯発生状況については県警システム障害により未掲載とさせていただきます。

《お知らせ》

「私たちはダマされません！」

神奈川県警では、特殊詐欺被害防止スローガンとして
「私たちはダマされません！」
を掲げています。

高齢者自身が「絶対に騙されない」という強い意志を持つことで被害防止に繋げることを目的としています。

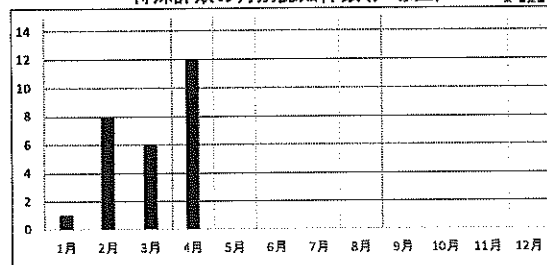
戸塚区内においても、特殊詐欺被害が発生している状況であるため、周知をお願い致します。

自宅の現金保管に注意！

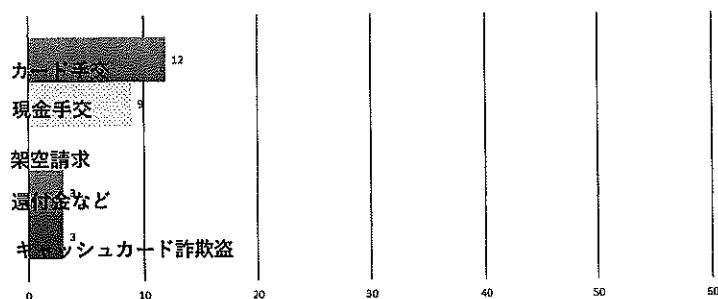
自宅での現金保管は、火災や空き巣等で被害に遭ってしまう可能性があるだけでなく、オレオレ詐欺等の電話があった際に、直ぐに用意できることから、犯人に手渡ししやすい状況になってしまいます。

また、自宅に現金が保管されていることが、犯人グループに知られてしまえば、アポ電強盗の被害に遭う可能性もあることから、現金の必要以上の保管は控えましょう！

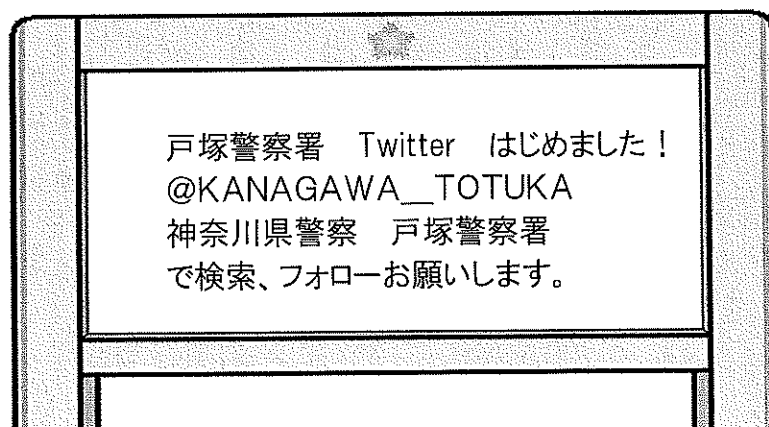
特殊詐欺の月別認知件数(戸塚区)



特殊詐欺の手口別認知件数(戸塚区内・4月30日現在)



オレオレカード手交など オレオレ現金交付 架空請求 還付金 キャッシュカード詐欺盗 横断(オレオレ現金交付)



戸塚警察署管内の人身交通事故発生実態と特徴(概数)

令和6年1月1日から令和6年4月30日までの間

*交通事故発生概要

		神奈川県下	管内
件数	2024年	6715	194
	2023年	7012	194
	増減	-297	
死者数	2024年	32	0
	2023年	35	1
	増減	-3	-1
負傷者数	2024年	7807	213
	2023年	8271	216
	増減	-464	-3

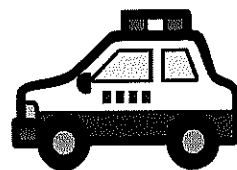
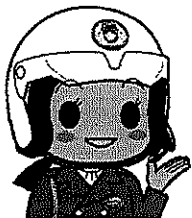
*道路別事故発生件数

道路名	件数	増減	死者
国道1号	42	-17	
横浜伊勢原	1	-4	
環状2号線	9	-2	
環状3号線	8	6	
環状4号線	11	3	
瀬谷柏尾	1	-3	
阿久和鎌倉	3	3	
原宿六浦			
大船停車場矢部	3	1	
一般市道	105	12	
その他	11	1	
合計	194		

が増加したところ

◎戸塚警察署管内の人身交通事故の特徴

- 二輪車の関係する事故は 59件 発生した
これは前年比 -2件 で
発生件数全体の 30.4% にあたる
県下の平均は 27.7% であった
- 高齢者の関係する事故は 72件 発生した
これは前年比 +10件 で
発生件数全体の 37.1% にあたる
県下の平均は 34.4% であった
- 自転車の関係する事故は 36件 発生した
これは前年比 +10件 で
発生件数全体の 18.6% にあたる
県下の平均は 23.4% であった
- 国道1号での事故は 42件 発生した
これは前年比 -17件 で
発生件数全体の 21.6% にあたる



*月別事故発生状況

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	43	51	49	51									194
増減	-8	3	1	4									
死者													
増減		-1											-1
負傷者	46	58	52	57									213
増減	-11	9	-4	3									-3

が増加したところ

*曜日別事故発生状況

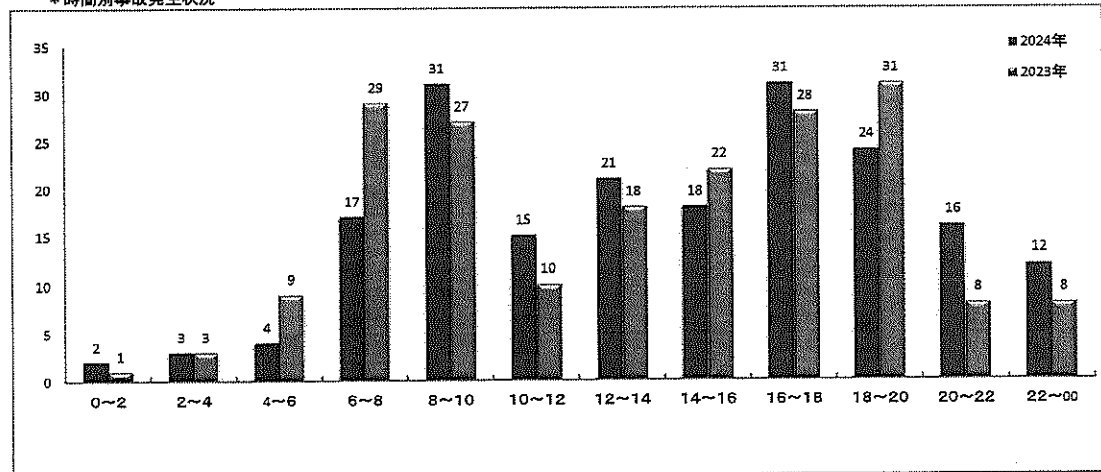
曜日	日	月	火	水	木	金	土	合計
件数	14	31	34	29	29	32	25	194
増減	-10	12	5	1	2	-7	-4	

が増加したところ

*町名別事故発生状況

町名	件数	増減	死者
秋葉町	1	-1	
影取町	1	-2	
柏尾町	3	-7	
上柏尾町	2	1	
上倉田町	6	3	
上品濃	1		
上矢部町	16	6	
川上町	4	-5	
汲沢町	3	-2	
汲沢	4	3	
小雀町	4	1	
品濃町	15	-8	
下倉田町	10	8	
戸塚町	42	13	
鳥が丘	2	1	
名瀬町	4	-4	
原宿	8	-6	
俣野町	1	-1	
東俣野町	9	3	
平戸町	14	-4	
平戸	4	1	
深谷町	14	-2	
舞岡町	7	-2	
前田町	2	-2	
南舞岡		-1	
矢部町	9	5	
吉田町	8	2	
合計	194		

*時間別事故発生状況



*第1当事者の違反

第一当事者の違反	件数	割合
前方不注意	21	10.8%
左右安全不確認	29	14.9%
後安全不確認	16	8.2%
一時不停止	3	1.5%
信号無視	5	2.6%
ブレーキ操作不適	9	4.6%
ハンドル操作不適	1	0.5%
優先通行妨害	5	2.6%
動静不注意	20	10.3%
速度超過	1	0.5%
横断歩行者妨害	16	8.2%
その他	68	35.1%
対象外		
合計	194	100.0%

前方不注意・左右安全不確認・後方安全不確認の違反で全体の

34.0%

を占めています！！

少しの注意で事故は防げます！



増減は、前年対比数です。

火災・救急状況（令和6年）

戸塚消防署(令和6年4月30日現在)

区分／年別		戸塚区		
		令和6年	令和5年	増△減
火災件数		16	24	△ 8
火災 種別	建物	11	14	△ 3
	林野			
	車両	2	4	△ 2
	船舶			
	航空機			
	その他	3	6	△ 3
損害 程度	焼損床面積(㎡)	292	187	105
	死者		1	△ 1
	負傷者	3	1	2
主な 出火 原因	ストーブ	3	1	2
	こんろ	2	1	1
	電気機器	2	2	
	配線器具	2	2	
	溶接機・切断機	1		1
	その他	6	18	△ 12
救急出場件数		6,142	5,567	575
救急 種別	急病	4,236	3,767	469
	交通事故	214	217	△ 3
	一般負傷	1,075	1,035	40
	その他	617	548	69

区分／年別		横浜市		
		令和6年	令和5年	増△減
火災件数		233	275	△ 42
火災 種別	建物	162	150	12
	林野			
	車両	21	31	△ 10
	船舶			
	航空機			
	その他	50	94	△ 44
損害 程度	焼損床面積(㎡)	2,399	2,745	△ 346
	死者	14	6	8
	負傷者	44	35	9
主な 出火 原因	たばこ	41	51	△ 10
	こんろ	29	26	3
	放火(疑い含む)	27	55	△ 28
	電気機器	24	15	9
	ストーブ	14	10	4
	その他	98	118	△ 20
救急出場件数		82,817	76,021	6,796
救急 種別	急病	58,572	53,319	5,253
	交通事故	2,834	2,738	96
	一般負傷	15,260	14,173	1,087
	その他	6,151	5,791	360

※ 数値は速報のため、変更することがあります。

令和6年4月中の戸塚区内火災・救急状況

火 災 4 件			救急 1,392 件	
発生日	発生場所	概 要	種 別	件 数
4月15日	上矢部町	コンテナ内の回収資源ごみ(小さな金属)1㎡焼損	急 病	931
4月22日	深谷町	木造2階建住宅1階台所のテーブルトップ2個、のれん及び柱若干焼損	交通事故	64
4月27日	柏尾町	簡易耐火2階建工場の1階梁上のほこり及び天井若干焼損	一般負傷	243
4月28日	深谷町	普通乗用車の運転席焼損	その他	154

連合町内会別火災発生状況

4 月

令和6年

連合／年別	令和6年	令和5年	増△減	連合／年別	令和6年	令和5年	増△減
戸塚第一地区	1	0	1	平戸平和台地区	0	0	0
戸塚第二地区	1	1	0	上矢部地区	1	1	0
戸塚第三地区	0	1	△ 1	名瀬地区	0	2	△ 2
踊場地区	0	2	△ 2	大正地区	3	6	△ 3
北汲沢地区	1	0	1	汲沢地区	0	1	△ 1
舞岡地区	2	0	2	上倉田地区	0	1	△ 1
川上地区	1	0	1	下倉田地区	1	3	△ 2
柏尾地区	2	0	2	吉田矢部地区	0	0	0
東戸塚地区	1	1	0	その他	1	4	△ 3
平戸地区	1	1	0	合計	16	24	△ 8

予防救急

熱中症対策

しょねつ じゅんか

『暑熱順化』を
行いましょう。



横浜市消防局マスコットキャラクター ハマくん

気温差が激しいこの時期、急に暑くなる日も多くなってきました。

急に暑くなった日や久しぶりに暑い環境下で活動した日は、体温調節がうまくいかず、熱中症になりやすいと言われています。

暑熱順化には個人差がありますが、数日から2週間ほどかかります。

余裕をもって、暑熱順化のための運動や活動を行い、体を暑さに慣れさせましょう。



熱中症に関するより詳しい情報は↓↓↓

環境省 熱中症



『熱中症警戒アラート』は、環境省のLINE公式アカウントで確認することができます。

ぜひ友達追加をして、熱中症対策に努めましょう。

戸塚消防署 総務・予防課 045-881-0119

○ 令和5年度2月分・3月分戸塚区燃やすごみ量実績（速報値）について

2月分の燃やすごみ量は、昨年度の同時期に比べ2.3%減少しました。
3月分の燃やすごみ量は、昨年度の同時期に比べ0.5%増加しました。

【戸塚区】家庭系燃やすごみ量（2月分）

	燃やすごみ量 (ton)	原単位 (g/人・日)
令和5年度2月分	2, 567. 8	313. 1
前年度差	△61.4 (△2.3%)	△18.3 (△5.5%)
令和4年度2月分	2, 629. 2	331. 5

【戸塚区】家庭系燃やすごみ量（3月分）

	燃やすごみ量 (ton)	原単位 (g/人・日)
令和5年度3月分	2, 987. 8	341. 1
前年度差	13.8 (0.5%)	2.3 (0.7%)
令和4年度3月分	2, 973. 9	338. 8

【戸塚区】家庭系燃やすごみ量（4月分～3月分累計）

	燃やすごみ量 (ton)	原単位 (g/人・日)
令和5年度4～3月分累計	37, 878. 6	366. 6
前年度差	△1,423.3 (△3.6%)	△13.1 (△3.5%)
令和4年度4～3月分累計	39, 301. 9	379. 7

令和5年度の戸塚区フードドライブの実績です！

フードドライブとは、家庭で使い切れない未使用食品を集め、社会福祉協議会等を通じて、食品を必要としている方へお渡しする制度です。

戸塚区では令和3年2月から戸塚区役所と資源循環局戸塚事務所などで受け付けていますが、令和5年度は下表のように1年間でその数1,130点、重量で219kgの食品が集まりました。令和4年度と比べて、数で1,667点、重量で675kg減少しました。

多くの食品を御提供いただき、本当にありがとうございます。今後ともどうぞより一層の御協力をお願いいたします。



令和5年度戸塚区フードドライブ実績表

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
点数 (点)	83	10	93	111	141	124	206	51	82	46	133	50	1,130
重量 (kg)	11	2	6	33	14	24	20	21	38	11	27	12	219